

デアイ・プロジェクトを東京で発表

地域おこし協力隊
合田 幸代

寒さも緩み、春光うらかな季節になってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

私の活動の一つとして旧出合小学校を拠点としてアート活動を行うデアイ・プロジェクトをしています。

3月15日に行われた「地域おこし協力隊全国サミット」で「地域おこし協力隊活動PRブース」を設置し、デアイ・プロジェクトの活動PRをしてきました。約500人の入場があり、そのうち三好市のブースには約80人が訪れてくれました。アーティスト・イン・レジデンス、ミツマタのプロジェクト、市内で見つかった版木の復活などに関心が高く、切

参加者・協力者募集 !!

1. 版木の復活に協力して下さる方。市内に残る版木を譲り受けました。この版木を復活させるためのグループを結成したいと思っています。
2. 親子で参加する英語美術教室のモニター。5月上旬から中旬に開催予定。



探しています !!

和紙の紙すきの道具を探しています。もしお手持ちの紙すきの道具でいらぬものがあれば貸していただけないでしょうか？ご連絡お待ちしております。

【お問い合わせ先】

電話：72-7649（三好市役所地域振興課 / 合田）
Eメール：s-gouda_01@city.miyoshi.tokushima.jp
Facebook：https://www.facebook.com/deai.project



間なく来客があり全国的にアート・クラフト関連の活動への高い関心が見て取れました。そろそろ、プロジェクトも本格的に始動していきたいと思っており、順次イベントへの募集をしていきたいと思っております。どうぞ楽しみにしててくださいね！

地域おこし協力隊
協力イベントをご紹介します

おやこ de 米作り体験 in にしやま

6月8日（日）からの田植え、9月の稲刈り、10月の収穫祭など年間を通じた体験イベントです。途中からの参加も大歓迎です。ぜひご参加ください。

申込締切▽5月9日（金）

対象▽親子（就学前のお子さまの参加や見学も大歓迎）

定員▽30組（要予約・先着順）

持ち物▽汚れてもよい服装、ひざ下丈のソックス、タオル、着替え、飲み物

参加費（年間）▽5000円（1家族）

申込方法▽ファックスもしくはEメールにて氏名・住所・電話番号を明記のうえ下記宛てにお申し込みください。

お問い合わせ先▽三好市役所地域振興課 西山米作り体験係（☎72-7649、FAX 72-7202、Eメール nishiyama.come@gmail.com）

おやこ de
米作り体験
in にしやま

2014年
年間プログラム
参加者
募集中!

吉野川を見下ろす美しい西山の集落で、地元のじいやんたちと交流しながら休耕田を再生させよう!!

標高350mの高地と湧き水で育てる、おいしいお米。地元の元気なじいやんグループとついに、自分たちで作ったおいしいコシヒカリを家族で食べよう。

- 参加費（年間）**
一家族 5,000円
- 特典・イベント**
- 1 新米5kg（1家族）贈呈
 - 2 収穫祭（おむすびコンテスト）
優勝者豪華景品、全員に参加賞。
 - 3 餅つき（餅投げ）大会

- 集合・解散 三好市役所玄関前
- 集合時間 9:30
- 体験時間 10:00～12:00

年間スケジュール

- 6/8 田植え（手植え）・昼食持参
- 7/13 田舎オタマジャクシの観察会など
- 8/10 田舎草取り・稲の花の観察会など
- 9/14 稲刈り・はぜ掛け
- 10/12 収穫祭
- 11/16 餅つき大会（餅投げ）
- 12/14 田舎しめ縄・わら草履作り

6月の田植え、9月の稲刈り、10月の収穫祭の3回はできるだけ参加してね～。
途中からの参加も大歓迎!



主催：西山をもっと元気にする会
協力：三好市地域おこし協力隊
後援：JA阿波みよし

◇一体感のある声援は、初戦での応援を対象にした応援団賞の優秀賞に選ばれました。



27年ぶりのセンバツ甲子園出場
一体となった声援に
全員野球で刻まれた財産

3月21日から甲子園球場で開かれた第86回選抜高校野球大会に四国代表として池田高校野球部が、27年ぶり8回目の甲子園出場を果たしました。開会式での入場行進では、池田高校の学校名がアナウンスされると、観客からひととき大きな拍手と歓声がありました。岡田康志監督のもと、大会2日目の3月22日に登場した池田高校は、同じく27年ぶりに出場した和歌山県の海南高校と対戦。試合は7回まで0対3とリードを許す苦しい展開の中、終盤に驚異の粘りを見せ、迎えた9回に劇的な逆転サヨナラ勝ちで初戦を突破しました。地元から駆け付けた応援団を前に、高らかに校歌を斉唱した選手たちに、スタンドを埋め尽くした約4万4千人の観客からも割れんばかりの歓声と温かい拍手が送られました。2回戦では、愛知県の豊川高校に惜しくも敗れ、ベスト8入りはなりませんでしたが、全員野球で粘り強いさわやかな姿を全国の高校野球ファンに披露しました。最後まで懸命な声援を送り続けた池田生や応援団の方々からは選手の健闘をたたえ惜しみない拍手が送られました。感動と勇気を与えてくれた夢舞台甲子園。やまびこ打線復活に向け、確かな足跡と新たな一歩を踏み出した選手たち。4月12日には、鳴門オロナミンC球場で県春季大会優勝の鳴門渦潮高校と対戦し、甲子園出場を目標に新たなスタートを切ります。また、第96回全国高校野球選手権徳島大会は7月12日から開幕予定です。池田高校の春夏甲子園出場に期待が高まります。

（甲子園観戦記 近藤）

